

\*\*\*\*\*  
**赤 潮 警 報 続 報 (シャットネラ アンティーカ)**  
 \*\*\*\*\*

鹿児島県水産技術開発センター  
 平成 29 年 9 月 6 日

八代海赤潮警報続報 No. 2 - 9

八代海の熊本県海域でシャットネラ アンティーカの細胞密度が高い調査点があり、引き続き嚴重注意が必要です。

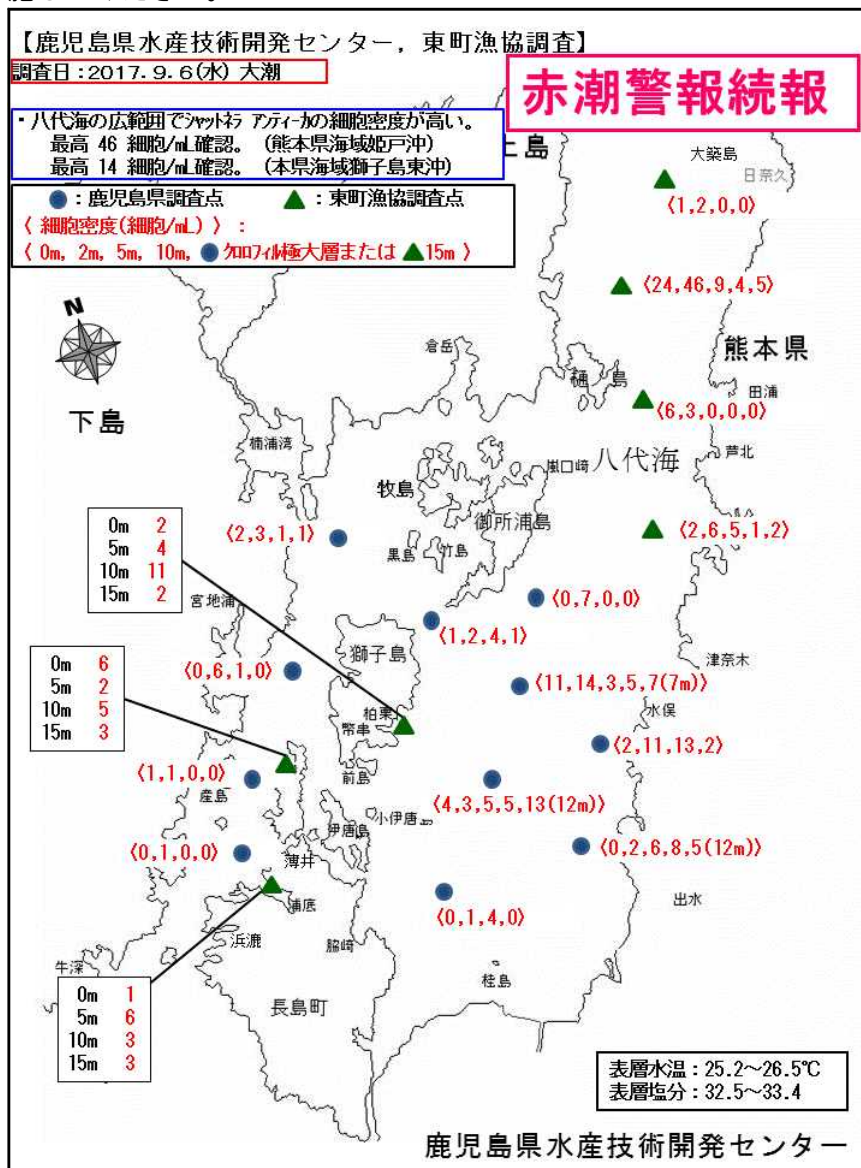
[1] 9月6日の調査結果

県水産技術開発センター及び東町漁協による調査では、八代海の広範囲でシャットネラ アンティーカが確認され、最高は熊本県の姫戸沖で46細胞/mLでした。また、本県海域の最高は獅子島東沖で14細胞/mLでした。

[2] 今後の赤潮発生の予想

水温は25~26℃と本種の好適範囲となっていること、今後しばらくは断続的な降雨による海域への栄養塩の供給が予想されること、競合種である珪藻類が八代海の本県海域で少ないことから、状況次第では本種の細胞密度が増加する可能性があります。

各漁協・養殖業者におかれましては、漁場周辺の採水・検鏡を継続して本種の細胞密度を把握し、十分な監視をお願いします。また海の色や魚の状態に細心の注意を払うとともに、餌止め等の対策を実施してください。



※シャットネラ アンティーカの特徴

- ・適水温23~26℃, 適塩分30以下
- ・魚毒性がきわめて強く, 致死細胞密度はブリ類で30~50細胞/mL

赤潮情報(携帯用) : <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/i/index.shtml>

赤潮情報(パソコン用) : <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/newHP/index.html>

